

## 第5回 産業応用部門論文委員会主査会議議事録（案）

1. 日時 平成20年12月2日（火） 13：00－14：30
2. 場所 電気学会第2会議室
3. 出席者(敬称略)  
林（編修長，青山学院大学），田中（D1主査，山口大学，記録），藤崎（D1次期主査，新日鉄），大山（D2主査，東京工科大学），織田（D2副主査，パナソニック），山崎（D3主査，千葉工業大学），松岡（D3副主査，東芝）
4. 提出資料  
20－5－0 議題票（五十嵐）  
20－5－1 前回議事録（案）（五十嵐）  
20－5－2 電子査読システムの運用状況(大石)  
20－5－3 共通英文論文誌特集号（D部門担当）経過報告（大石）
5. 議事
  - 5.1 前回議事録の確認（資料20－5－1）
    - ・ 予めメールで配信済み議事録について承認された。
  - 5.2 電子査読システムの運用状況  
大石副編修長より提出いただいた資料20－5－2を確認した。なお，英文誌についてはC判定がないことから，B，D判定となった場合には内容を幹事団でよく検討した上で，D，D判定とし返送することもありえることが確認された。また，査読に関連して査読者へは著者へ査読結果が送信されるメールをBCCすることとするように要望を出すこととなった。これは，他方の査読者がどのような判定をしているかがわからないためである。さらに，返送異議への回答文書について編修長名で対応することを今後検討することとなった。
  - 5.3 共通英文論文誌特集号（D部門担当）経過報告  
大石副編修長より提出いただいた資料20－5－3について，確認を行った。なお本議事に関連し，英文誌を特集号にレターが投稿された場合には，著者に連絡をしたうえで，通常の論文誌に投稿したものとして扱うことを確認した。
- 6 その他)
  - ・ 定年後の論文委員の扱いについて継続審議となった。
  - ・ 主査会から査読システムに関して意見があれば，今後は，山下氏（NTTファシリティー）に主査会として依頼することとなった。
  - ・ シンポジウムに関して玉井氏から，若手が出席しやすい企画を検討してほしい旨の依頼があり，自動車関連シンポジウム（大山 D2 主査）開催などの意見が出された。さらに，執筆テキストを用いたチュートリアルなどでは，ボランティアベースではなく謝金を充実する方向で認識が一致した。

7. 次回開催予定

2月3日(火) 13:00から

以上